

今年度、新たに設立された「IICTP同好会」。初代部長として、12名の部員をまとめる

常潤のかお

IICTP同好会部長
食農プロデュース科 3年
木場 直樹 さん

今年度、新たに設立された「IICTP同好会」。初代部長として、12名の部員をまとめるのが、食農プロデュース科3年の木場直樹さんです。IICTP同好会では、ドローンの活用やLED水耕栽培等のスマート農業に関する研究と、近年話題に上っているeスポーツに取り組んでいます。今の目標は、更に部員を増やし、スマート農業の研究を進めつつ、eスポーツの大会で入賞することです。今後の活躍に期待します。



全校生徒 学科を超えたクラスマッチ



7月19日、今年度初となるクラスマッチが開催されました。今回は感染症対策の観点から、学年ごとに3つの部門をローテーションしながら実施をしていきました。部門の一つに東京オリンピックの開催と関連して、パラリンピックに関する動画を視聴しました。パラリンピックについて普段触れる機会がない生徒にとって、新しい学びになりました。

例年とは異なるクラスマッチでしたが、学年ごとに仲を深めることができました。新型コロナウイルスが早く終息し、学科だけでなく更に学年を超えたクラスマッチが開催できるようになりますことを祈ります。

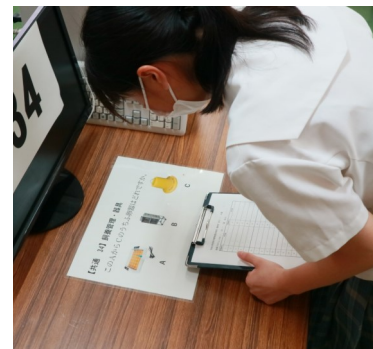


7月2日、鹿児島県介護技術コンテストが本校を会場に開催されました。感染症対策のため、WEBによる開催となりましたが、県内の4つの高校から参加がありました。「安全・安心な介護」、「その方の力を発揮できる介護」等の視点を踏まえた動画での競技が行われました。本校の生徒は出場せず、当日の運営委員の役割を担いました。司会や計時、案内誘導など自分たちにできることを考えて取り組み、介護技術コンテスト成功の鍵を握る活躍をしてくれました。「介護の甲子園」をサポートする経験は、将来「介護福祉職」として、利用者の生活を支えるためにできることを考える貴重な経験に繋がっていくのだと考えます。

生活福祉科 介護の甲子園

第8回鹿児島県
高校生介護技術
コンテスト

農業に関する知識や理解を問う競技「農業鑑定競技会」の校内大会が、7月1日に行われました。



食農プロデュース科 校内農業鑑定競技

農業に関する実物を見ながら、合計40問の選択問題や記述問題にそれぞれ20秒の制限時間の中でチャレンジしました。この校内大会の成績で、7月29日に鶴翔高校で行われる、「県学校農業クラブ連盟 農業鑑定競技会」の選手を选考します。県大会の結果は、常潤だより8月号でお知らせします。お楽しみに！

旬な情報を
毎日お届け！！

公式ブログ

公式HP

交通安全講習会
全校生徒
交通マナーについて講習を受講

朝読書ウィーク
全校生徒
朝自習に代わり朝読書を10分間実施

Kara先生の退任式
全校生徒
Kara先生へ感謝の言葉と花束を贈呈

F:食農プロデュース科 L:生活福祉科